

## 平成 26 年度 事業報告書

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ <span style="border: 1px solid black;">協働行政提案コース</span>		
事業の名称	運動でみんながつながるまちづくり事業		
実施団体名	エンジョイスポーツの会		
市担当課名	水島保健推進室		
総事業費	350,000 円	市の負担額	162,000 円
<p>①事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>目的：地域に健康で歳を重ねられる高齢者を増やす</p> <p>①参加者同士が同じ地域に住む仲間としてつながり運動と交流ができる場の定期的な開催</p> <p>②運動に対する普及啓発</p> <p>③他組織と連携してより身近な公民館等の地域に、エンジョイスポーツの会のように気軽に運動のできる場を広める活動を行う。</p> <p>内容：①運動＋交流(毎月一回)、②ウォーキング(毎月一回)、③交流会、④イベント(年一回)、⑤他組織との連携・PR 活動</p>			
<p>②事業の成果</p> <p>*平成 26 年度事業申込書に記載した「事業実施後の到達点」に対する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>①運動習慣が継続されている住民の増加</p> <p>今年度は 163 名がエンジョイスポーツの会に登録・参加している。エンジョイスポーツの会のみでなく、地域にも身近な場所で運動ができる会の取り組みが広がり、現在 10 箇所で行われている。どの会にも平均 20 名程度の参加者があり、運動をしている人、運動をする機会が増加していると考えられる。</p> <p>②地域住民の「絆」意識の広がり</p> <p>会の参加者同士で、欠席者を気遣ってプリントを持ち帰り届けたり、初参加者を案内するなど「絆」の意識が感じられる。エンジョイスポーツの会の取り組みを広める研修会でのアンケートで「取り組みは、近所の人を気遣う点でも大切」などと声が聞かれ、「絆」の意識が広がっているのではないかと感じられる。</p> <p>③身近で運動のできる場の増加</p> <p>エンジョイ以外に、公民館等で行う身近に運動のできる場が 10 箇所に増えた。</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。</p>			110 点
<p>③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。</p> <p>・健康くらしき 21 活動報告会や広報くらしきなどの PR、口コミにより男性の参加者も増加傾向にはある(中間報告時 18%→平成 27 年 3 月 9 日現在 19.6%)が、活動開始当初から継続して参加者は女性が多い。男性にとってもより魅力のある会となるため、また、補助金の交付を受けずに継続的に安定した活動を行うため、今後も活動の PR 方法・内容などに工夫を行っていく。</p>			

## ⑤事業実施記録 \*実施した事業の詳細を記入してください。 \*3月10日現在

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の 範囲及び人数
4/2、5/14 6/4、7/8 8/5、9/2 11/6、12/2 1/7、2/4 3/3	定例会 ●運動タイム：ゆがみを治す体操、ヨガ、ストレッチ ●交流タイム：水島警察署の話、エコの話、葉の話、認知症の話、脳トレ、情報交換・交流会など	ライオン倉敷	延べ 165 人	延べ 628 人
4/22、5/27 6/24、7/22 9/30、10/28 12/16、2/18 2/24、(3/31 予定)	ウォーキング 西浦地区・神亀地区・福田公園・酒津公園・種松山等	主に水島地区	延べ 150 人 (3/31 従事見込み 15 名含む)	延べ 537 人 (3/31 参加見込み 75 名含む)
10/8	イベント(正しい歩き方、ストレッチ、ディスクオン、体力測定)	ライオン倉敷	15 人	70 人
8/26	交流会(ディスクオン大会)	水島勤労福祉センター	15 人	55 人
1/7	交流会(新年度の計画について等)	ライオン倉敷	15 人	61 人
6/2、7/30 9/11、11/4	水島地区健康くらしき 21・II 推進会議出席 (他団体へ、エンジョイスポーツの会のような身近に運動のできる場を作る取組みの普及、取組みに向けての相談、他団体との連携)	水島支所	延べ 8 人	他の関係者 延べ 48 人
10/6~10の 午前中	支所展示ホールでの普及啓発活動 ※健康くらしき 21・II 協働事業	水島支所	15 人	一般住民
8/29	エンジョイのような身近で運動ができる取組みをするための研修会 ※健康くらしき 21・II 協働事業	水島支所	6 人	33 人
11/26	運動を始めるきっかけ作りのイベント ※健康くらしき 21・II 協働事業	ライオン倉敷	2 人 (他団体 29 人)	52 人
随時	他の取組みをしている地区への支援、協力	各公民館等	15 人	他健康サロン 運営者



## 収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	108,000	94,340	参加費@100×677 保険 26640
会費からの繰入金		23,017	
そ の 他	80,000	72,027	美観地区電車代 29,000 クルージング集金 43,000 利息 27
市補助金	162,000	162,000	
合 計	350,000	351,384	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	項 目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)			
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)			
	謝 金 (講師等に支払うもの)	93,000	80,187	講師 12 名
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	85,000	125,380	貸し切りバス 64,800 駐車代 3,020 船代 30,000 電車 27,560
	消耗品費	66,000	60,284	ディスコン用品、旗、事務用品等
	印刷製本費			
	通信運搬費		410	切手代
	保険料	30,000	26,640	
	使用料, 賃借料	8,000		曜日変更により使用せず
	委託料			
	旅費			
	小計	282,000	292,901	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費			
	食糧費	58,000	48,483	交流会費等
	その他	10,000	10,000	へら取神社謝礼
	小計	68,000	58,483	
合 計	350,000	351,384		

(記入上の注意)

※ 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。